

会社がこの取り組みをする意義

- ・世界遺産登録の応援を契機に「宗像を味わう。宗像を知る。宗像を楽しむ。」をコンセプトに宗像プロジェクトを立ち上げ、大島(宗像)の魅力を活かした商品づくりや、離島への関心を高めてもらうための情報発信など、**食を通じた地域貢献活動**に取り組んでいる。
- ・宗像の素材をモチーフにしたシンボルマークと「宗像の恵みを大切な方へ」が描かれたトラック



開始時期や継続期間

- ・たのしまんね宗像プロジェクト 2017年1月立ち上げ
- 大島にある甘夏畑を借り、自社従業員での手入れをスタート
- お客様に実際に島に渡っていただき、楽しみながら離島の現状を見て知っていただく目的で、現地で収穫作業や加工作業の体験会を開催。
- コロナ過の為、2019年～2022年は収穫体験を見合わせているが、また開催できる様、社員一同で甘夏畑の手入れを定期的を実施。



具体的な活動内容と成果

- ・2017年3月～体験会の実施(前述)
- ・自社で育てた甘夏を使った商品へリニューアル(甘夏明太子)
- ・2019年度 大島で活動中の「しまカフェ」へ甘夏を使用した商品に必要な果汁の搾汁の作業を依頼。搾汁機や冷凍ストッカーを提供。
- ・自社で育てた甘夏を使った商品開発(甘夏ラングドシャ)
- ・2020年度 宗像市内の保育所や学童施設に対して、甘夏ラングドシャを寄附
- ・宗像市内の小学校(一部)社会科見学の実施



甘夏みかん明太子



甘夏みかんラングドシャ



施設よりお礼のお便り

今後の会社方針

- ・食を通して大島の(宗像の)魅力を発信し宗像のファンを増やしていく。
- ・体験会や社会科見学などを通して、未来を担う子供達へ宗像の魅力を伝えていく。

